



鎌倉市観光データ分析レポート

2023年11月

◆2023年11月のポイント

- <①来訪者数> ・ 「腰越」を除く4地点において前月と比べて増加
特に「北鎌倉」は約14%、「長谷」は約10%増加
→主要5地点来訪者数[月次総数/日次推移/時間推移(月平均)] P3
- <②出発圏 > ・ 「北鎌倉」「鎌倉駅周辺」「長谷」において、前月と比べて『徒歩圏（1.5km未満）』
の割合が低くなっており、他方で『外来者（20km以上）』の割合が高くなっている
→主要5地点来訪者数[出発圏割合] P4,5
- <③観光案内所> ・ 利用者数は、前月に比べて約1,300人減少
・ 1位は「中国」となり、「シンガポール」「イタリア」が新たにランクイン
→外国人観光客の観光案内所利用状況 P6,7
- <④HP PV数> ・ 『【紅葉情報】鎌倉市内の色づき状況について』が新たにランクイン
→観光協会HPページビュー数[日次推移/月次ランキング] P8
- <⑤HP流入検索ワード> ・ 月次と1~5週目までのすべての期間で『鎌倉』『鶴岡八幡宮』『鎌倉 観光』
『長谷寺』がランクイン
・ 1週目に『鎌倉大仏』、月次と4週目に『鎌倉 紅葉』が新たにランクイン
→観光協会HP流入検索ワードランキング[月次/各週] P9
- <⑥Google検索ワード> ・ 月次では『鎌倉 ランチ』『鎌倉 時代』などがランクアップし
『鎌倉 紅葉』が新たにランクイン
・ 週次では全ての週で飲食店舗や商品名などが多くランクインした
→鎌倉関連Google検索ワードランキング[月次/週次] P10

根強い人気を誇る秋の風物詩

各ランキングで紅葉に関するサイトやワードがランクイン（P8~10）し、PV数（P8）では鎌倉市内の紅葉情報のサイトが月次2位。流入（P9）では大半のワードのクリック率が1%前後の中、「鎌倉 紅葉」のクリック率は40%を超えた。来訪者数の伸びも好調であることから国内での紅葉人気が高いことが伺える。

秋の鎌倉とインバウンド

全国的な訪日外国人数は10月と比べて微減に留まるが、鎌倉観光案内所利用者数は大幅に減少し、紅葉シーズンの影響が見受けられなかった。鎌倉では、桜や紫陽花がインバウンドの動きに影響を与えている傾向がみられることから、紅葉に関してもインバウンド人気を得られる可能性。紫陽花の名所である明月院や長谷寺は紅葉の名所でもあるため、海外観光客に向けて秋の鎌倉のアピールをしていきたい。

調査概要

<主要5地点来訪者数> (P3~P5)

- ・あらかじめ登録した5地点内に来訪した延べ人数(来訪者数)を掲載。
- ・データはクロスロケーションズ株式会社の人流アナリティクス(<https://www.x-locations.com/lap/jinryu-analytics/>)を使用。人流アナリティクスでは、携帯電話の位置情報サービスが ONIになっている時、乗換案内や天気予報などのスマートフォンアプリを開いた時の 2通りの GPSデータを取得し、来訪者数を人口等から拡大推計している。
- ・なお、数値は拡大推計値のため実数ではない。またP3の来訪者数と、P4、P5の来訪人数は人数のカウント方法が異なるため総計値等は一致しないことに留意されたい。

◇登録エリア



◇来訪者数 (P3)

- ・登録エリア内でその日に初めて位置情報が取得されたタイミングで「来訪」を定義。最後に位置情報を取得してから4時間以上経過した後、再度エリア内で位置情報が取得された場合は、新たな(別の)「来訪」としてカウント。
- ※当月分は速報値

◇出発圏 (P4,5)

- ・発地ランキングのデータをもとに、登録エリアへの来訪人数が多い市町村(推定居住地)を以下の6圏域に区分して割合を表示。

- 徒歩圏 : 推定居住地が登録エリアから1.5km未満
- 自動車圏 : 推定居住地が登録エリアから1.5~5km未満
- 鉄道圏 : 推定居住地が登録エリアから5~20km未満
- 外来者 : 推定居住地が登録エリアから20km以上
- 勤務地徒歩圏 : 推定勤務地が登録エリアから1.5km未満 かつ 勤務地が登録エリアに近い(※)
- 勤務地自動車圏 : 推定勤務地が登録エリアから1.5~5km かつ 勤務地が登録エリアに近い(※)

※「勤務地が登録エリアに近い」とは、「登録エリアから推定勤務地の距離」が「登録エリアから推定居住地の距離」の半分以下である場合を指す。

<外国人観光客の観光案内所利用状況> (P6,7)

- ・JR鎌倉駅東口の鎌倉市観光案内所窓口を利用した外国人の国・地域別に集計した結果を月別推移、構成比(月別・年別)を掲載。
- ・データは鎌倉市観光協会の集計データを使用。

<観光協会HPページビュー数> (P8)

- ・観光協会HP(<https://www.trip-kamakura.com/>)の表示回数(表示回数=ユーザーが各ページを閲覧した回数)と表示回数の多いページのランキングを掲載。
- ・データは、観光協会HPの各ページに設置したGoogleアナリティクス(Webサイトの閲覧数などを調べることができるツール)の値を使用。
- ・Googleの仕様変更により2023年5月調査以前はUAで「PV数」を計測し、2023年6月調査分からはGA4で「表示回数」を計測。
- ※UAは2013年にリリースされたGoogleアナリティクスのデータを計測・処理するシステムで、GA4は2020年にリリースされ、データの処理や計測方式がUAとは異なる。GA4での計測はUAよりも低くなる場合がある。

<流入検索ワードランキング> (P9)

- ・観光協会HPが検索結果として表示される際に、どのようなGoogle検索キーワードを入力した場合に表示されるか、表示回数(検索結果でURLが表示された回数)の多いキーワードをランキング表示。
- ・表示回数に対して、どのくらいの割合でクリックされたかをクリック率として算出。
- ・データは、観光協会HPのURLを登録したGoogleサーチコンソール(Webサイトの流入ワード等を調べることができるツール)の値を使用。

<鎌倉関連Google検索ワードランキング> (P10)

- ・Google検索で「鎌倉」というワードに関連して検索されたキーワードのランキングを掲載。
- ・データは、Googleトレンド(あるワードが検索された回数の推移を調べることができるツール)の値を使用。
- ・「月次」は人気ワードを掲載。人気ワードは、その期間中で最も人気の高いトピックで、スコアは1位を100として相対的に計算される。
- ・「週次」は注目ワードを掲載。注目ワードは、前週からの検索頻度の増加が最も大きい関連トピック。

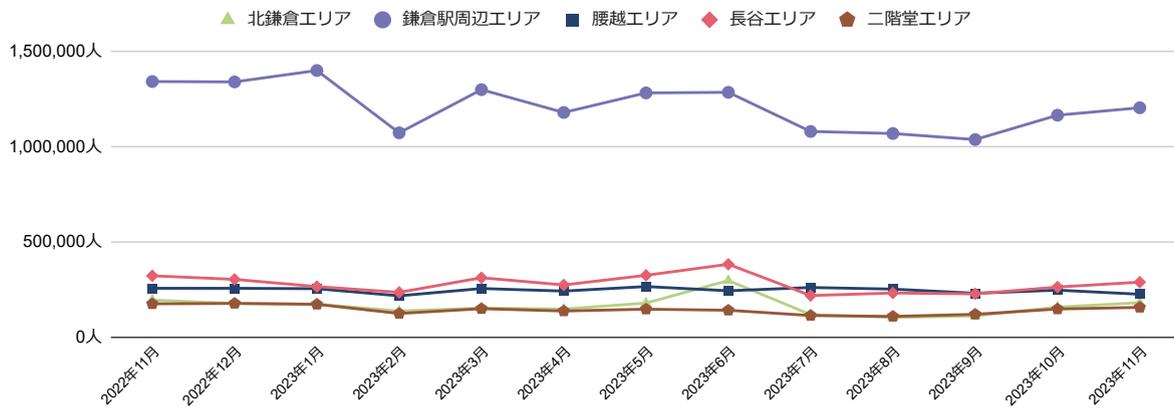
※ランキングのアップダウン表記について(P8、P9、P10)

前月分の各ランキングとの比較で算出。前月、当月共にランクインしものの中で、ランクアップした場合は「↑」、ランクダウンした場合は「↓」、変動がない場合は「→」を表示。前月ランクインせず当月ランクインした場合は「New!」を表示。

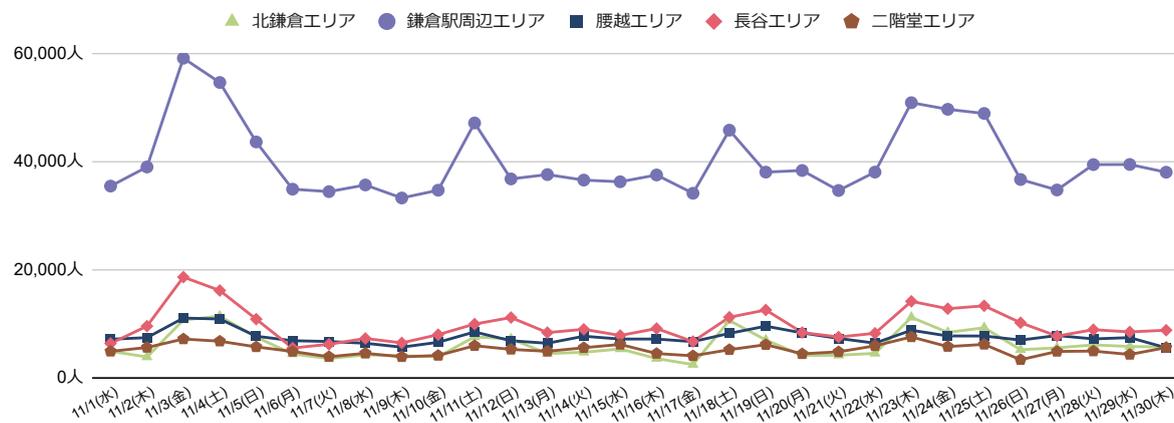
主要5地点来訪者数 [月次推移/日次推移/時間ごとの推移]

◆月次来訪者数（主要5地点）：「腰越」を除く4地点において前月と比べて増加。特に「北鎌倉」は約14%、「長谷」は約10%増加。
 ◆日次来訪者数（主要5地点）：「鎌倉駅周辺」「腰越」「長谷」の来訪者数は3日（金・祝）にピークを迎え、特に「鎌倉駅周辺」は60,000人近くの来訪者数。23日（木・祝）～25日（土）では長谷や鎌倉駅周辺で来訪者増。
 ◆時間ごと来訪者数：「鎌倉駅周辺」は午前中にピークを迎えており、9～11時台が最も多い。いずれの時間帯も4,000人近くを推移しており前月と比べ高くなっている。他エリアは変わらず、「北鎌倉」は午前中、「長谷」はお昼ごろピークを迎え、「腰越」「二階堂」は日中はほぼ一定の傾向。
 ⇒秋の行楽シーズンの3日は天候にも恵まれ、お出かけ日和に。北鎌倉の建長寺、円覚寺では宝物風入（3～5日まで）、大船では夜市などの行事があり、市内各所で賑わいがみられた。また、23日から長谷寺で開催された夜間特別拝観の影響で「長谷」の来訪者数が増加したと考えられる。

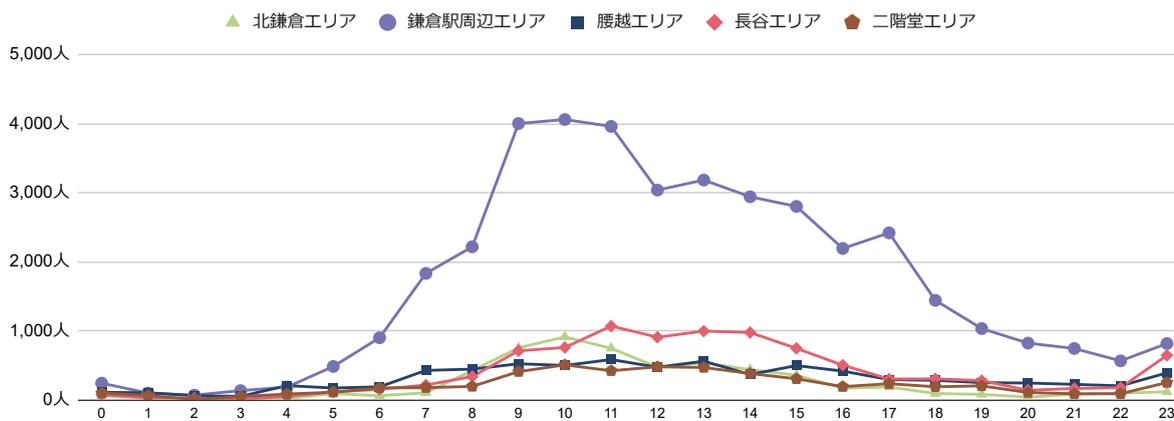
月次来訪者数（主要5地点）



日次来訪者数（主要5地点）



時間ごと来訪者数（主要5地点）



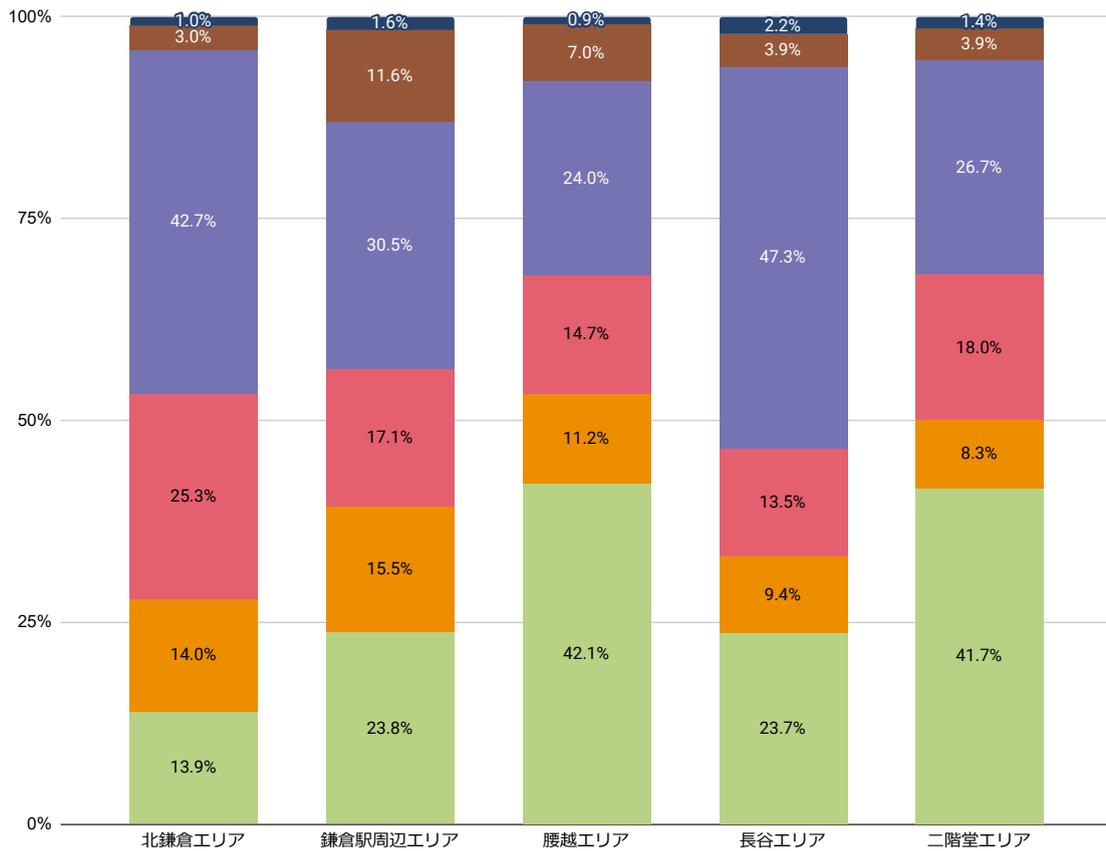
データ出所：クロスロケーションズ（株） 人流アナリティクス

主要5地点来訪者数[出発圏割合]

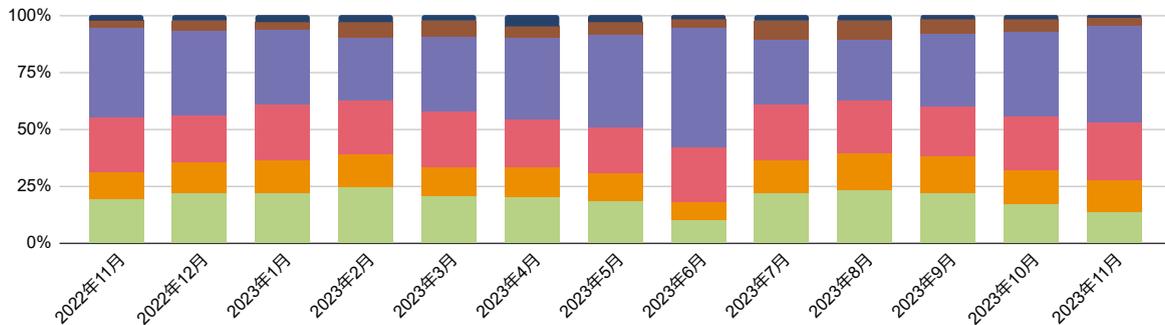
◆主要5地点来訪者数：「北鎌倉」「鎌倉駅周辺」「長谷」では、『外来者（20km以上）』の割合が最も高く、「腰越」「二階堂」では『徒歩圏（1.5km未満）』の割合が最も高い。
 ◆各エリアごと来訪者数：「北鎌倉」「鎌倉駅周辺」「長谷」において、前月と比べて『徒歩圏（1.5km未満）』の割合が低くなっており、他方で『外来者（20km以上）』の割合が高くなっている。特に「北鎌倉」は5pt以上『外来者（20km以上）』が増加。
 ⇒9月から11月にかけて「北鎌倉」と「長谷」で『外来者（20km以上）』の割合が高まったのは、周辺の寺社が紅葉の見頃を迎えたことが影響したと考えられる。また、前月からの増加は秋のイベント開催や寺院での特別拝観等の影響と考えられる。

■ 徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 自動車圏(1.5~5km)
 ■ 鉄道圏(5~20km)
 ■ 外来者(20km以上)
■ 勤務地徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 勤務地自動車圏(1.5~5km)

◎主要5地点来訪者数[出発圏割合]（当月）



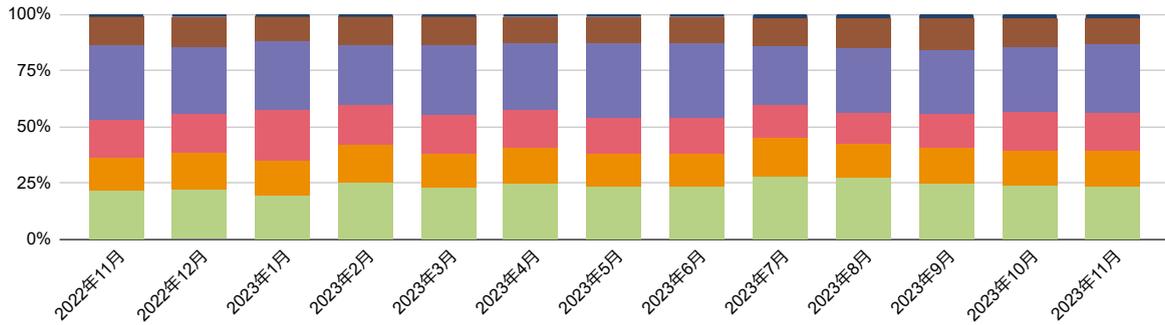
◎北鎌倉エリア



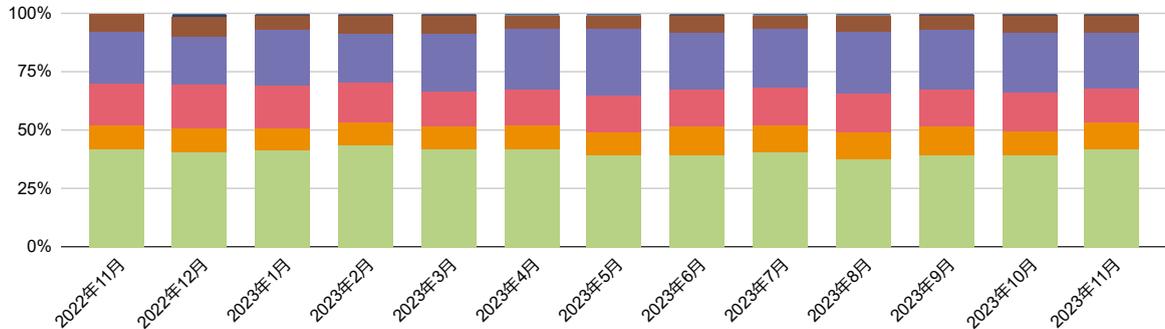
主要5地点来訪者数[出発圏割合]

■ 徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 自動車圏(1.5~5km)
 ■ 鉄道圏(5~20km)
 ■ 外来者(20km以上)
■ 勤務地徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 勤務地自動車圏(1.5~5km)

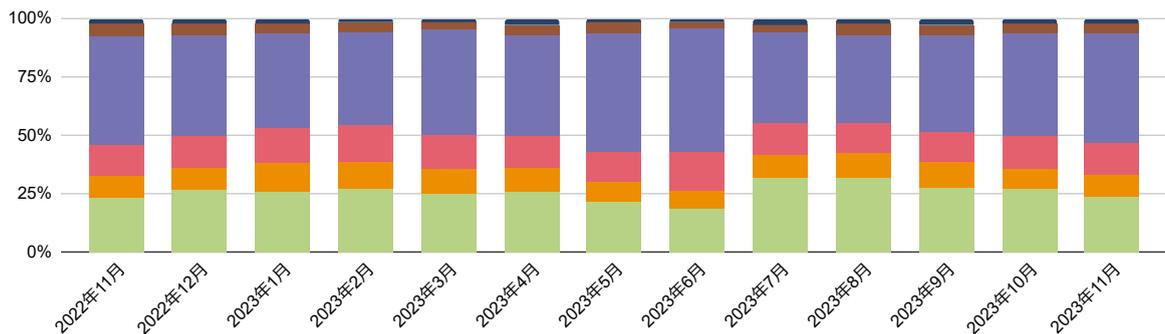
◎ 鎌倉駅周辺エリア



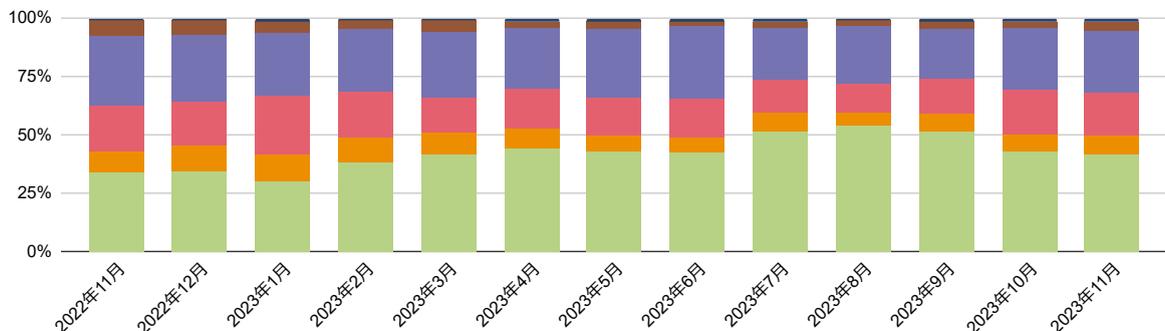
◎ 腰越エリア



◎ 長谷エリア



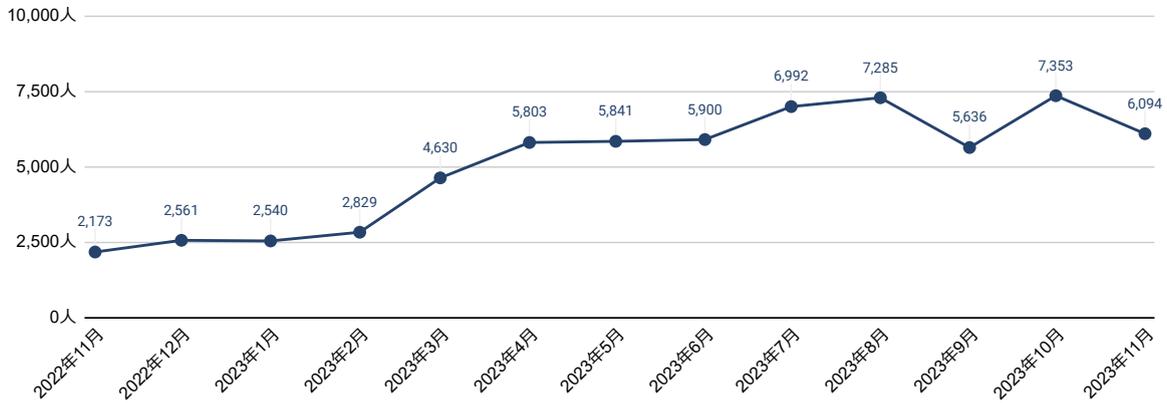
◎ 二階堂エリア



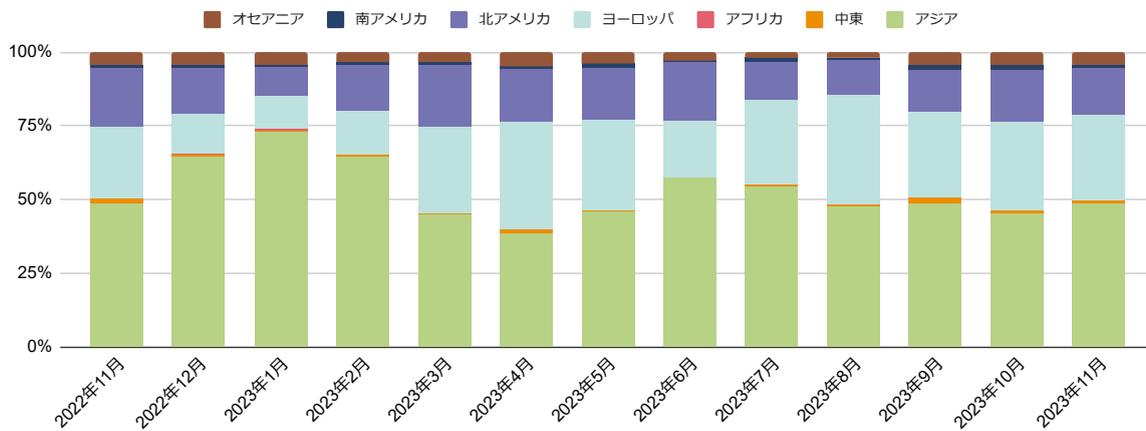
外国人観光客の観光案内所利用状況

- ◆月別総数推移：利用者数は、前月に比べて約1,300人減少。
- ◆月別構成比：前月と比べて『アジア』の構成比が3.3pt増加。他方、『北アメリカ』の構成比は1.9pt減少。『ヨーロッパ』の構成比は前月と比べあまり差はみられない。
- ◆年別構成数：2020、2021年度はコロナや観光施設の閉所の影響で利用者数が激減するものの、2022年度の利用者数は2018年度の約20%程度まで回復。2017～2019年度は『アジア』『ヨーロッパ』がほぼ同数で推移していたが、2022年度は『アジア』が半数を超えた。
⇒**全体の利用者数は前月よりも1,300人程減少し、『アジア』『ヨーロッパ』『北アメリカ』の利用者数がそれぞれ前月よりも減少。利用者数、構成比ともに9月と同程度となり、国内とは対照的にオフシーズンの印象。**

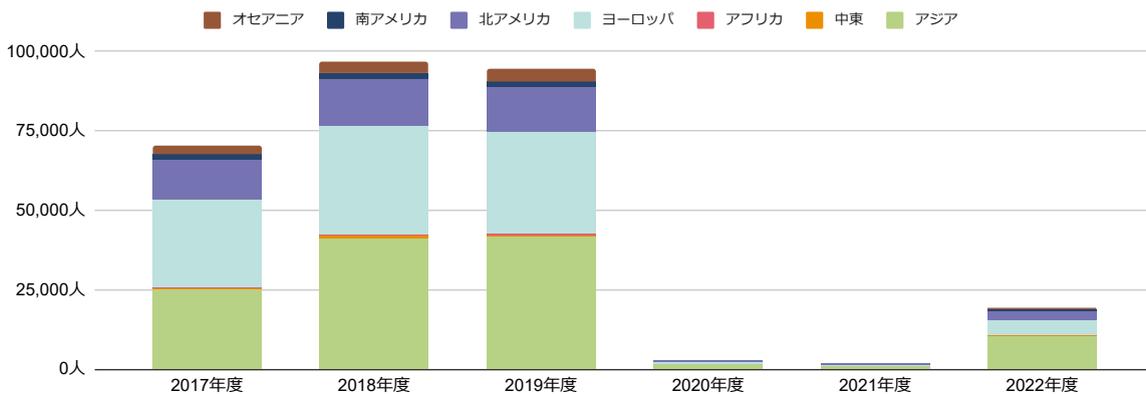
月別総数推移



月別構成比 (地域)



年別構成数 (地域)



※ 臨時閉所期間 <2020年3月2日～3月19日,4月4日～6月7日 2021年4月28日～6月20日,7月22日～9月30日>

データ出所：鎌倉市観光案内所データ

外国人観光客の観光案内所利用状況

◆観光案内所利用者数TOP10：1位は「中国」となり、「シンガポール」「イタリア」が新たにランクイン。
 『ヨーロッパ』では前月に引き続き「フランス」がトップ。次いで「イタリア」が上位にランクイン。
 ◆アジア全体と中・韓・台の推移：『アジア』全体の利用者数は、前月に比べて減少し、再び2,000人台となった。また、「中国」「韓国」「台湾」のいずれも前月に比べ減少。
 ◆ヨーロッパ全体と仏・独・伊・西の推移：『ヨーロッパ』全体の利用者数は『アジア』と同じく前月に比べて減少し、再び1,000人台となった。「イタリア」以外の3国は前月に比べ減少。
 ⇒全体の利用者数と同様に『アジア』、『ヨーロッパ』ともに前月と比べて減少。TOP10の上位3国である「中国」「米国」「韓国」のいずれも減少しており、国内と比べて紅葉シーズンの影響は見られなかった。

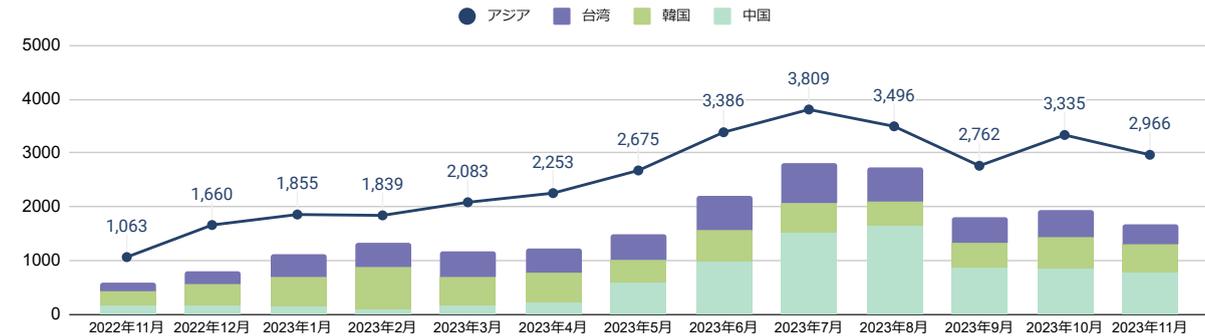
国別利用者数TOP10 [当月]

1 中国	768	(12.6%)
2 米国	733	(12.0%)
3 韓国	542	(8.9%)
4 フランス	423	(6.9%)
5 台湾	357	(5.9%)
6 タイ	345	(5.7%)
7 シンガポール	251	(4.1%)
8 イタリア	239	(3.9%)
9 ドイツ	238	(3.9%)
10 スペイン	237	(3.9%)

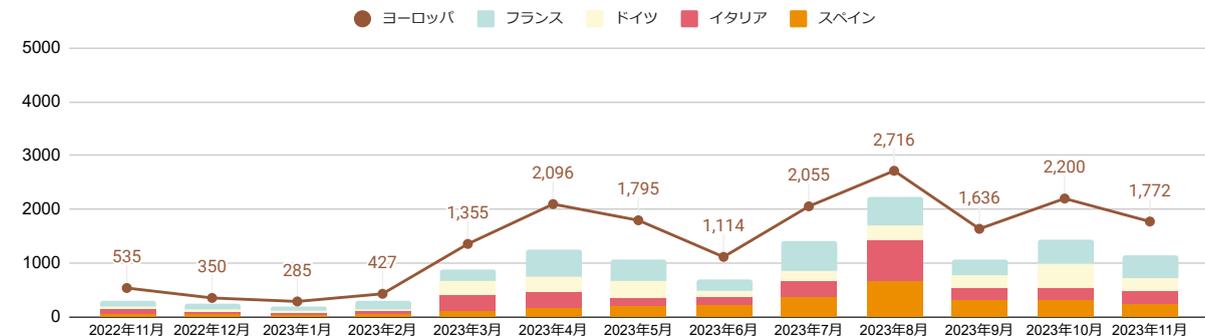
国別利用者数TOP10 [前月]

1 米国	1,001	(13.6%)
2 中国	853	(11.6%)
3 韓国	595	(8.1%)
4 台湾	495	(6.7%)
5 フランス	468	(6.4%)
6 タイ	458	(6.2%)
7 ドイツ	434	(5.9%)
8 スペイン	314	(4.3%)
9 英国	265	(3.6%)
10 オーストラリア	262	(3.6%)

アジア全体と中・韓・台の推移



ヨーロッパ全体と仏・独・伊・西の推移



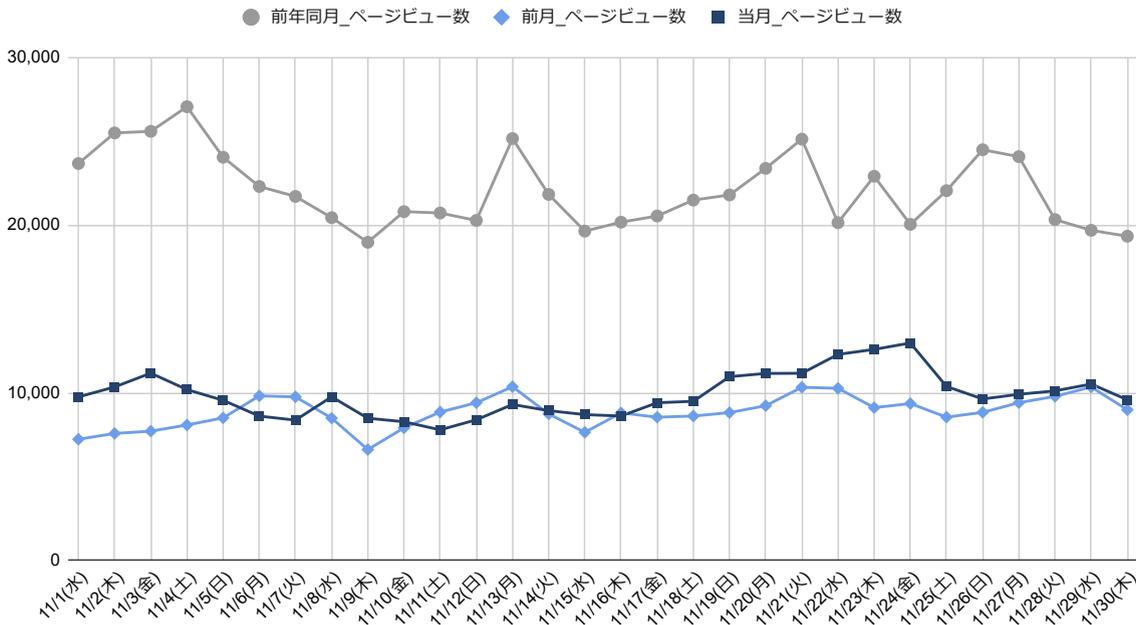
<エリア内の国内訳>

アジア：韓国、中国、台湾、香港、マカオ、モンゴル、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、カンボジア、ラオス、ブルネイ、インド、スリランカ、ネパール、バングラデシュ、その他
 ヨーロッパ：ロシア、ポーランド、チェコ、ルーマニア、ハンガリー、ギリシャ、ウクライナ、ブルガリア、スロバキア、クロアチア、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、オランダ、スイス、デンマーク、フィンランド、ベルギー、デンマーク、オーストリア、アイルランド、ポルトガル、ノルウェー、その他

観光協会HP ページビュー数[日次推移/月次ランキング]

◆日次ページビュー数：前月と比べてほぼ同程度の水準で推移している。
 ◆月次ページビューランキング：『紅葉情報』鎌倉市内の色づき状況について』が新たにランクイン。『明月院(あじさい寺)』が5位から3位に、『天園ハイキングコース』が7位から5位にランクアップ。
 ⇒紅葉の見頃を迎えた影響から、紅葉の名所である明月院のサイトがランクアップするなど、紅葉に関連するサイトが上位ランクインしていると考えられる。
 ※Googleの仕様変更により、2023年5月調査以前はUA、2023年6月分よりGA4で計測しているため、計測・集計方法が異なる

日次ページビュー数



単位：PV数

月次ページビューランキング

1 時を楽しむ、旅がある。～鎌倉観光公式ガイド～	65,387	→
2 【紅葉情報】鎌倉市内の色づき状況について	51,915	New!
3 明月院(あじさい寺)	20,510	↑
4 銭洗弁財天宇賀福神社	15,206	↓
5 天園ハイキングコース	14,339	↑
6 小町通り	12,675	↓
7 ハイキング・モデルコース	11,553	↓
8 鎌倉観光で訪れたいスポット、モデルコースをご案内	11,425	↓
9 鎌倉観光のおともに。観光パンフレット&資料をどうぞ	10,897	↓
10 【アクセス】鎌倉観光、どう行く？どう巡る？	10,532	↓

単位：PV数

観光協会HP 流入検索ワードランキング[月次/週次]

月次と1~5週目までのすべての期間で『鎌倉』『鶴岡八幡宮』『鎌倉 観光』『長谷寺』がランクイン。1週目に『鎌倉大仏』、月次と4週目に『鎌倉 紅葉』が新たにランクイン。
 クリック率を見ると、月次7位にランクインした『鎌倉 紅葉』が44.56%と最も高い。また、週次においても4週目の5位にランクインした『鎌倉 紅葉』が45.64%と最も高い。
 ⇒紅葉が見頃を迎えた影響から『鎌倉 紅葉』が月次と4週目において新たにランクインしたと考えられる。また、クリック率に関しても高い数値であったことから紅葉スポットへの関心が高くなっていると考えられる。

<月次> 人気ランキング2023/11/1~2023/11/30

1 鎌倉	197,671	(1.21%)	→	
2 鶴岡八幡宮	84,759	(0.82%)	→	
3 鎌倉 観光	66,723	(22.15%)	→	
4 長谷寺	54,856	(1.20%)	→	
5 鎌倉殿の13人	46,117	(0.25%)	→	
6 鎌倉大仏	36,610	(1.76%)	→	
7 鎌倉 紅葉	32,315	(44.56%)	New!	
8 大船	30,130	(0.16%)	↑	
9 円覚寺	29,949	(2.01%)	↓	
10 鎌倉市	27,011	(0.83%)	→	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<1週目> 注目ランキング2023/11/1~2023/11/4

1 鎌倉	26,730	(1.44%)	→	
2 鎌倉 観光	15,157	(22.94%)	↑	
3 鶴岡八幡宮	10,538	(0.82%)	↓	
4 長谷寺	7,039	(1.41%)	↑	
5 鎌倉大仏	5,311	(1.47%)	New!	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<2週目> 注目ランキング2023/11/5~2023/11/11

1 鎌倉	48,622	(1.16%)	→	
2 鶴岡八幡宮	21,333	(0.84%)	→	
3 鎌倉 観光	14,609	(20.60%)	→	
4 長谷寺	11,781	(1.22%)	↑	
5 鎌倉殿の13人	9,113	(0.29%)	↓	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<3週目> 注目ランキング2023/11/12~2023/11/18

1 鎌倉	44,934	(1.19%)	→	
2 鶴岡八幡宮	18,556	(0.86%)	↑	
3 鎌倉 観光	12,976	(21.99%)	↓	
4 長谷寺	11,682	(1.07%)	↑	
5 鎌倉殿の13人	10,952	(0.25%)	↓	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<4週目> 注目ランキング2023/11/19~2023/11/25

1 鎌倉	46,809	(1.20%)	→	
2 鶴岡八幡宮	19,980	(0.76%)	→	
3 鎌倉 観光	15,308	(23.62%)	→	
4 長谷寺	15,132	(1.24%)	↑	
5 鎌倉 紅葉	14,089	(45.64%)	New!	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<5週目> 注目ランキング2023/11/26~2023/11/30

1 鎌倉	30,576	(1.12%)	→	
2 鶴岡八幡宮	14,352	(0.82%)	→	
3 鎌倉殿の13人	9,287	(0.26%)	New!	
4 長谷寺	9,222	(1.12%)	→	
5 鎌倉 観光	8,673	(21.00%)	↓	

単位：表示回数 ()内はクリック率

データ出所：Google Serch Cosole

鎌倉関連 Google検索ワードランキング[月次/週次]

月次では『鎌倉 ランチ』『鎌倉 時代』などがランクアップし『鎌倉 紅葉』が新たにランクイン。

週次では全ての週で飲食店舗や商品名などが多くランクインした。

⇒月次、週次ともに食に関するワードが複数ランクインしている。また、月次8位には紅葉に関するワードが新たにランクインしており、紅葉への関心の高さが伺える。

⇒2週目5位の『鎌倉 からすみ 蕎麦』は11月5日(日)のテレビ朝日「路線バスで寄り道の旅」にて紹介された影響だと考えられる。

※月次1位の『パスタ』は飲食店の屋号「鎌倉パスタ」で、表記文字でキーワードを関連付けるGoogleの仕様によってランクインしたと思われる。『神奈川県』も同じくGoogleの仕様によってランクインしたと思われる。

<月次> 人気ランキング2023/11/1~2023/11/30

1 鎌倉 パスタ	100 ↑	11 鎌倉 幕府	39 ↓
2 天気 鎌倉	72 ↑	12 鎌倉 カフェ	37 ↓
3 鎌倉 観光	64 ↑	13 鎌倉 シャツ	36 →
4 横浜	61 ↑	14 神奈川県	30 New!
5 鎌倉 時代	59 ↑	15 小町 通り 鎌倉	30 ↓
6 鎌倉 ランチ	55 ↑	16 鎌倉 江ノ島	29 →
7 鎌倉 ホテル	51 ↓	17 小町 通り	29 ↓
8 紅葉 鎌倉	47 New!	18 江ノ島	29 ↓
9 鎌倉 殿 の 13 人	42 ↑	19 鎌倉 病院	29 ↓
10 大仏 鎌倉	40 →	20 鎌倉 高校	27 →

単位：1位を100としたときのスコア

<1週目> 注目ランキング2023/11/1~2023/11/4

1 鎌倉 女子 大学 みどり 祭	急激増加
2 白 都 真理 鎌倉	急激増加
3 北 鎌倉 カフェ	急激増加
4 松原 庵 鎌倉	急激増加
5 鎌倉 海鮮 丼	急激増加

<2週目> 注目ランキング2023/11/5~2023/11/11

1 鎌倉 スロー ライフ	急激増加
2 レシュー 鎌倉	急激増加
3 御霊 神社 鎌倉	急激増加
4 くるみ っこ	急激増加
5 鎌倉 からすみ 蕎麦	急激増加

<3週目> 注目ランキング2023/11/12~2023/11/18

1 鎌倉 紅谷 福袋	急激増加
2 鎌倉 ドッグ	急激増加
3 鎌倉 女子 大学 高等 部	急激増加
4 ロナルド の 愛称	急激増加
5 鎌倉 幕府 の 初代 将軍 源義朝 の 三男 の 源頼朝 が 平治 の 乱 の 後 配流 された 先 は どこ	急激増加

<4週目> 注目ランキング2023/11/19~2023/11/25

1 竹財 輝之助 鎌倉 殿	急激増加
2 竹財 輝之助	急激増加
3 鎌倉 名物	急激増加
4 鎌倉 五郎 本店	急激増加
5 鎌倉 殿 の 13 人 キャスト 関連 図	急激増加

<5週目> 注目ランキング2023/11/26~2023/11/30

1 鎌倉 幕府 1185	急激増加
2 鎌倉 紅谷 福袋	急激増加
3 甘味 処 鎌倉	350% 増加
4 銭洗 弁天	200% 増加
5 鎌倉 自動車 学校	190% 増加

データ出所：Google トレンド2023/12/5時点